

目 次

第 1 章 文化振興計画の策定にあたって 1

1. 文化の意義
2. 文化をめぐる背景
3. 文化振興計画における文化の領域
4. 計画の性格と期間
5. 市の関連計画等との位置づけ

第 2 章 筑紫野市の文化の現状と課題 4

1. 筑紫野市の文化の土壌
2. 文化振興にあたっての現状と課題
 - (1) 少子高齢化等の進展
 - (2) 潤いのある生活や心の豊かさへの希求
 - (3) 情報化社会と広域的な交流の進展
 - (4) ボランティア活動等の拡大
 - (5) 地域コミュニティ基盤の変化
 - (6) 文化施設に対するニーズの変化

第 3 章 文化振興の基本的な考え方 9

1. 基本理念
2. 基本目標

第 4 章 文化振興施策の基本方向 11

1. 文化を通じたひとつづくり
 - (1) 市民が文化にふれ、親しむ機会の創出
 - (2) 文化活動を促す場の拡充
 - (3) 文化を支える幅広い人材の育成・充実
 - (4) 文化を継承し、創造する子どもたちの育成

2. 文化を活かしたまちづくり
 - (1) 文化資源の保存・継承とその活用
 - (2) 文化イベント等を通じた地域の活性化
 - (3) 潤いとやさしさのある文化的景観の創出

3. 文化を広げるしくみづくり
 - (1) 行政の文化化の推進
 - (2) 多様な文化活動主体との連携
 - (3) 文化情報の積極的な収集と発信
 - (4) 広域的な文化交流の促進

1. 計画の推進
 - (1) 政策形成への民意の反映等
 - (2) 情報公開、広報活動の推進
 - (3) 文化振興を評価するしくみづくり

【資料】

1. 筑紫野市文化振興計画策定審議会の審議経過
2. 筑紫野市文化振興計画策定審議会委員名簿
3. 筑紫野市の主な文化資源
4. 用語の定義・概念

※「*」のついた用語は、「4. 用語の定義・概念」に掲載しています。